

まるい校舎

加古川市立川西小学校

校長室だより 第17号

令和6年1月15日

様々な体験活動を充実させる (5)



校内書き初め会 (1/10) を実施



3学期の始業式の翌日、全学年一斉に校内書き初め会（1・2年生は硬筆、3～6年生は毛筆）を行いました。新学期の最初の学習として、冬休みに練習してきた字を真剣な顔で書いている子どもたちの姿が素敵でした。



<書き初めの由来>

「書き初め」は、平安時代の宮中行事が起源で、江戸時代に寺子屋の普及と共に広まったと言われています。明治時代から始まった学校教育にも取り入れられ、現代でも学校の恒例行事として実施されています。

年のはじめに「書き初め」をすることで、書(学業)の上達を願ったり、新しい年の目標に向かってスタートするという意味がこめられた日本の伝統文化のひとつです。



校内書き初め展 (1/15～16) を実施中

校内書き初め会で書いた作品を多目的教室に集めて展示し、校内書き初め展を実施しています。

書き初め展の会場である多目的室は、暖房が効きにくいため肌寒いのですが、それ以上に、子どもたちの一つ一つの作品から「今年も頑張るぞ!」という意気込みが感じられ、凜とした空気に包まれていました。

